

4. 看護行事

(1) 看護の日記念行事

ナイチンゲールが生誕した5月12日（看護の日）にちなんで、5月8日～11日の4日間、「看護の日・看護週間」記念行事を開催し、患者および家族、一般の方に看護に気軽にふれていただいた。

- 1) 白衣の変遷 看護部より、写真による白衣の変遷と、明治・大正・昭和時代の白衣を5月8日～11日の間、正面玄関エントランスホールに展示した。
- 2) 作品展示 入院生活で感じたことの俳句や川柳、詩、似顔絵などを募集した。患者や家族から18作品と、院内学級（大阪府立刀根山支援学校）の生徒から19作品の提供があり、5月8日～11日の間、正面玄関エントランスホールに展示した。また、地域住民や協力者からの作品の展示も同時に行った。
- 3) ふれあい看護体験 日本看護協会主催のふれあい看護体験として、5名の高校生を受け入れた。手指衛生の演習など感染対策の講習の後、病棟での看護体験として、看護師の指導の下に血圧測定、車椅子による移送介助、清拭、足浴、洗髪、配膳などを体験した。昼食には病院食を試食し、外来やベッドセンター、ドクターヘリなど院内の見学を行った。参加者から、「看護師の患者さんとのコミュニケーションの取り方に驚いた。」、「看護師には技術だけでなく、コミュニケーション能力も必要だと思った。」、「想像している以上にハードな仕事だと思った。」、「看護師のすごさを改めて知った。私もそうなろうと頑張ろうと思った。」、「普段経験できないことができ、病院食も初めて食べることができてよかった。」などの感想が寄せられた。

〈看護体験スケジュール〉

時間	項目
8:50～	白衣に更衣
9:00～	オリエンテーション
9:10～	手洗い演習などの感染対策講習
10:00～	病棟での看護体験
12:30～	昼食として病院食の試食
14:00～	院内見学（外来、ドクターヘリ、ベッドセンターなど）
15:00～	ミーティング、アンケート記入
15:30～	看護部長より「参加証」授与
16:45	更衣後終了



体験の様子

5. 阪大病院フォーラム

本院は、先進医療推進など特定機能病院としての役割はもとより、地域の中核病院としての役割も果たしている。このような状況において、本院がより一層の発展をするためには、重要なトピックスや取組み等について関係者に広く情報を提供し、意見を交換し、多くの理解と支援を得ることが肝要と考える。このため、その時々トピックスを中心にしたフォーラムを平成14年度から開催しており、病院内外から多数の人が参加している。

平成30年度開催分

開催回 年月日	テーマ・主な内容
第180回 平成30年 5月16日	(防火・防災) 「災害時の業務継続計画（BCP）について」 災害対策室・特任研究員 梅田 幸治
第181回 平成30年 6月21日	(医療機器・医薬品安全講習会) 「第1回 医療機器・医薬品安全講習会」 放射線部主任診療放射線技師 小山 佳寛 薬剤部薬剤師 岡谷 梨沙
第182回 平成30年 7月19日	(患者対応) 「聴覚障がいを持つ患者さんが喜ぶコミュニケーションとは？」 シノノギ製薬(株)野口 万里子 シノノギ製薬(株)来山 佳奈
第183回 平成30年 9月20日	(防火・防災) 「火災の初期対応について-被害の最小化のために-」 災害対策室・特任研究員 梅田 幸治
第184回 平成30年 10月11日	(医療機器・医薬品安全講習会) 「第2回 医療機器・医薬品安全講習会」 臨床工学部工学技士 西山 侑花 薬剤部薬剤師 町田 尚子